

科目名	社会福祉演習Ⅱ P					単位	2.0
担当教員	渡邊 幸良						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	4253

●授業のテーマ

資料から社会福祉の本質を理解する

●到達目標

社会福祉の原典資料を読み、社会福祉の本質的な理解を深める。そして、レポートの書き方、研究の仕方、プレゼンテーション、ディベート・討議の仕方を身につける。

●学習内容(授業概要)

社会福祉の本質に関わるテーマについて避けることができない重要な原典資料を読みながら、各論者がどのようにそのテーマに応えようとしてきたのかを解きほぐすことにする。

それは、近年の社会福祉はめまぐるしく変化しているからこそ、社会福祉の本質的な課題が改めて問い直されているからである。したがって、前期は資料の輪読と討論が中心となり、後期は学生たちの問題関心に即したプレゼンテーション、ディベート・討議となる。

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. 夏休みの課題の発表
2. ティトマス『社会福祉政策』
3. エスピン-アンデルセン『福祉資本主義の3つの世界』
4. ニーズとは何か
5. ブラッドショー「ソーシャル・ニードの分類」
6. フレイザー「ニーズをめぐる論争」
7. ドイヤル&ゴフ『人間のニード理論』
8. イグナティエフ『ニーズ・オブ・ストレンジャーズ』
9. ギデンス『第三の道』
10. ニーズ論の今後の課題
11. 福祉史の学び方
12. 「公・公共」の歴史性
13. 山鹿素行『山鹿語類第一』
14. 恤救規則
15. 振り返りと次年度に向けて

●準備学習・事後学習の内容

毎回の授業のテーマごとに、自分の意見をまとめておく。授業後は、個人もしくはチームのテーマについて調べる。

●成績評価方法・基準

グループワーク 50%、プレゼンテーション、ディベート・討議 50%

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：『資料で読み解く社会福祉』、著者名：岩崎晋也 他、出版社：有斐閣、販売先：Yショップ同朋学園店

●参考文献／その他

適宜、紹介します。

●履修上の注意

見学や合宿なども行う予定です。